

ヨエル

1:1-

攻撃されてきた教会の描写 — 回復

2:2 それは闇と暗闇の日。雲と暗黒の日。数が多く、力の強い民が、暁とともに山々の上に進んで来る。このようなことは、昔から起こったことがなく、これから後、代々の時代までも再び起こることはない。

2:7 それは勇士のように走り、戦士のように城壁をよじ登る。それぞれ自分の道を進み、進路を乱さない。

2:8 互いに押し合わず、それぞれ自分の大路を進む。投げ槍が降りかかっても、止まらない。

2:9 町に襲いかかり、城壁の上を走り、家々によじ登り、盗人のように窓から入り込む。

2:10 地はその前で震え、天も揺れる。太陽も月も暗くなり、星もその輝きを失う。

2:11 【主】はご自分の軍隊の先頭に立って声をあげられる。その陣営は非常に大きく、主のことばを行う者は強い。【主】の日は偉大で、非常に恐ろしい。だれがこの日に耐えられるだろう。

2:12 「しかし、今でも——【主】のことば——心のすべてをもって、断食と涙と嘆きをもって、わたしのもとに帰れ。」

2:2 それは闇と暗闇の日。雲と暗黒の日。数が多く、力の強い民が、暁とともに山々の上に進んで来る。このようなことは、昔から起こったことがなく、こ

それから後、代々の時代までも再び起こることはない。

2:7 それは勇士のように走り、戦士のように城壁をよじ登る。それぞれ自分の道を進み、進路を乱さない。

@秩序だった軍隊である教会

@敵は秩序を嫌う

(1サム 17:8) ゴリヤテは立って、、、「おまえらは、なぜ、並んで出て来たのか。

2:8 互いに押し合わず、それぞれ自分の大路を進む。 投げ槍が降りかかっても、止まらない。

@めいめい、進んでいく＝一人一人与えられた召しがある

2:9 町に襲いかかり、城壁の上を走り、家々によじ登り、盗人のように窓から入り込む。

2:10 地はその前で震え、天も揺れる。太陽も月も暗くなり、星もその輝きを失う。

2:11 【主】はご自分の軍隊の先頭に立って声をあげられる。 その陣営は非常に大きく、主のことばを行う者は強い。【主】の日は偉大で、非常に恐ろしい。だれがこの日に耐えられるだろう。

@主が我々の戦いを先立っていかれる

2:12 「しかし、今でも——【主】のことば——心のすべてをもって、断食と涙と嘆きをもって、わたしのもとに帰れ。」

@ (口) 2:12 主は言われる、「今からでも、

2:14 もしかすると、主が思い直してあわれみ、**祝福**を後に残しておいてくださるかもしれない。あなたがたの神、【主】への穀物と注ぎのささげ物を。祝福(名詞) = バラカ(名詞) ◀ 1293.(הַבְּרָכָה) berakah 69回 ▶ 祝福。(google) では「あいさつ

2:15 シオンで角笛を吹き鳴らせ。断食を布告し、きよめの集会を召集せよ。

2:16 民を集め、会衆を聖別せよ。老人たちを呼び集め、幼子と乳飲み子たちを集めよ。花婿を寝室から、花嫁を自分の部屋から呼び出せ。

2:17 神殿の玄関と祭壇の間で、【主】に仕える祭司たちは泣いてこう言え。

「【主】よ、あなたの民にあわれみをかけてください。あなたのゆずりの地を、国々のそしりの的、物笑いの種としないでください。諸国の民の間で、『彼らの神はどこにいるのか』と言わせておいてよいのでしょうか。」

2:23 シオンの子らよ。あなたがたの神、【主】にあって、楽しみ喜べ。主は、義のわざとして、初めの雨(4175)を与え、かつてのように、あなたがたに大雨を降らせ、初めの雨(7223)と後の雨を降らせてくださる。

初めの雨と後の雨=(改 2)先の雨と後の雨

秋の雨、春の雨と訳される場合があるが、それも正しい。原語ではその区別はない。

初めの雨 = ◀ 4175. mowreh(מוֹרֵה)3回 ▶ 初めの雨(詩篇 84:6)(ヨエル 2:3)(ヨエル 2:3)

初めの雨 = ◀ 3138. yoreh(יֹרֵה) 3回 ▶ 初めの雨、秋の雨 (申 11:14)(エレミヤ 5:24)(ホセア 6:3)

大雨=雨 = ◀ 1653. geshem 35回 ▶

初めの雨= ◀ 7223. rishon 182回 ▶ 初めの、最初の (雨という言葉は入っていない)

後の雨= ◀ 4456. malqosh 8回 ▶ 後の雨、春の雨

エレミヤ 5:24 彼らは心の中でさえこう言わなかった。『さあ、私たちの神、【主】を恐れよう。主は大雨を、初めの雨と後の雨を、時にかなって与え、刈り入れのために定められた数週を守ってくださる』と。

ゼカ 10:1 【主】に雨を求めよ、後の雨の時に。【主】は稲光を造り、大雨を人々に、野の草をすべての人に下さる。

ヨエ 2:25 「いなご、あるいは、バッタ、その若虫、噛みいなご、わたしがあなたがたの間に送った大軍勢が食い尽くした年々に対して、わたしはあなたがたに償う。

償う= ◀ 7999. shalam 116回 ▶ 完全にする、健康にするという意味。

報いる(Ge 44:4)、

償う(Ex 21:34)民事律法、

報い(ルツ 2:12m)、

平和なもの(2サムエル 20:19)

完了した(1列王 7:51)神殿の工事が完了した時に使われた言葉

和らぐ(ヨブ 5:23)(ヨブ 22:21)

回復する(ヨブ 8:6)

私に平和を与える者(KJV)((改4)親しい友)

(誓いが)果たされる (詩編 65:1)

和解したもの(イザヤ 42:19)

完了、完成を意味する言葉は、他にもある。◀ 3615. kalah ▶ 終える、完成させる (Ge 2:1)(2 歴 4:11)

2:26 あなたがたは食べて満ち足り、あなたがたの神、【主】の名を **ほめたたえる**。主があなたがたに不思議なことをするのだ。わたしの民は永遠に恥を見ることがない。

ほめたたえる = ハラル ◀ 1984. halal (لال) 165 回 ▶ (源) 輝く (訳出では「賛美、誇る、気が狂う」)

(NAS)(KJV)praise

2:27 あなたがたは、イスラエルの真ん中にわたしがいることを知り、わたしがあなたがたの神、【主】であり、ほかにはいないことを知る。わたしの民は永遠に恥を見ることはない。

(共) ではここから 3 章が始まる

2:28 その後、わたしはすべての人にわたしの霊を注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、老人は夢を見、青年は幻を見る。

エゼキエル 39:29 わたしは二度と、わたしの顔を彼らから隠すことはない。わたしの霊をイスラエルの家の上に注ぐからである——【神】である主のことば。」

イザヤ 32:15 しかし、ついに、いと高き所から私たちに霊が注がれ、荒野が果樹園となり、果樹園が森と見なされるようになる。

イザヤ 44:3 わたしは潤いのない地に水を注ぎ、乾いたところに豊か

な流れを注ぎ、わたしの霊をあなたの子孫に、わたしの**祝福**をあなたの末裔に注ぐ。

民数記 11:29 モーセは彼に言った。「あなたは私のためを思って、ねたみを起こしているのか。【主】の民がみな、預言者となり、【主】が彼らの上にご自分の霊を与えられるとよいのに。」

2:32 しかし、【主】の御名を呼び求める者はみな救われる。【主】が言ったように、シオンの山、エルサレムには逃れの者がいるからだ。生き残った者たちのうちに、【主】が呼び出す者がいる。」

ローマ 10:9 なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。10:10 人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。

(共) ではここから 4 章

3:1 「見よ。わたしがユダとエルサレムを**回復させる**その日、その時、回復させる＝

◀ 7725. shub 11056 回 ▶ Definition: to turn back, return

◀ 7622. shebuth or shebith 30 回 ▶ Definition: captivity, captives

(改 2)捕われ人を返す

@かけ離れていない shub と shebuth の語順で「元通り」と訳されている個所。

ヨブ 42:10 ヨブがその友人たちのために祈ったとき、【主】はヨブを元どおりにされた。さらに【主】はヨブの財産をすべて、二倍にされた。

エレミヤ 48:47 しかし終わりの日に、わたしはモアブを**回復させる**。

——【主】のことば。」ここまでがモアブへのさばきである。

モアブを回復させる = (מואב)(שבתי)(שובה) shabti shabut mowab (google) モアブに戻った

多くの場合「捕らわれ人を回復させる」と訳される。(改4)はそうではないが

◀ 7725. shub 11056 回 ▶ Definition: to turn back, return

◀ 7622. shebuth or shebith 30 回 ▶ Definition: captivity, captives

しかし、この箇所「モアブを回復させる」という訳が自然なように、必ずしも「捕囚」からの回復だけでない

(KJV) Yet will I bring again the captivity of Moab in the latter days,

(NAS) "Yet I will restore the fortunes of Moab In the latter days,"

(共) しかし、終わりの日に／わたしはモアブの繁栄を回復すると

(改2) しかし終わりの日に、わたしはモアブの捕われ人を帰らせる。

エゼキエル 38:4 わたしはおまえを引き回し、おまえのあごに鉤をかけ、おまえと、おまえの全軍勢を出陣させる。それはみな完全に武装した馬や騎兵、大盾と盾を持ち、みな剣を取る大集団だ。

3:2 わたしはすべての国々を集め、彼らをヨシャファテの谷に連れ下り、わたしの民、わたしのゆずりイスラエルのために、そこで彼らをさばく。彼らはわたしの民を国々の間に散らし、わたしの地を自分たちの間で分配したのだ。

国々 = (הגוים) ha gowyim ◀ 1471. goy 561 回 ▶ nation(120 回) nations(425 回)

ヨシャファテ = Jehoshaphat = "Jehovah has judged" (主はさばきたもう)

イザヤ 43:26 わたしに思い出させよ。ともにさばきに向かおう。あなたが正しいとされるために、あなたのほうから申し立てよ。

さばきに向かおう = ◀ 8199. shaphat 203 回 ▶ 裁く、治める

単数形ではイスラエルを表す (出 19:6) (出 33:13) (民 14:12)

複数形だと「異邦の民」と訳すことによって外国人を表す

。

@ヨシャパテの谷＝ 主の裁きの意味

@ヨシャパテという名は主が奇跡によって敵を打ち負かしたことを思い起こさせる。

@ (2 歴代誌 20:1 その後のことであった。モアブ人とアンモン人、および彼らに合流した一部のアンモン人が、ヨシャファテと戦おうとして攻めて来た。

20:2 すると、人々は来て、ヨシャファテに次のように告げた。「海の向こうのアラムから、大軍があなたに向かって攻めて来ました。早くも、彼らはハツェツオン・タマル、すなわちエン・ゲディに来ています。」

20:3 ヨシャファテは恐れた。そして心に決めて【主】を求め、ユダの全土に断食を呼びかけた。

3:9 「国々の間で、こう叫べ。聖戦を布告せよ。勇士たちを奮い立たせよ。すべての战士たちを集めて上らせよ。

3:10 あなたがたの鋤を剣に、あなたがたの鎌を槍に打ち直せ。弱い者に『私は勇士だ』と言わせよ。

3:11 周りのすべての国々よ。急いで来て、そこに集まれ。——【主】よ、あなたの勇士たちを下らせてください——

聖戦＝◀ 4421. milchamah 319 回▶戦争、戦闘

「戦い」という意味で「聖」が付くのは、翻訳者の解釈。

@これらの箇所は、もともとは神に立ち向かう、異邦人がチャレンジした言葉有名な歌詞の解釈は勘違い。

すべての国々＝[הגוים] [כל] kal hag gowyim◀ 1471. goy 561 回▶nation(120

回) nations(425 回)

単数形ではイスラエルを表す (出 19:6) (出 33:13) (民 14:12)

複数形だと「異邦の民」と訳すことによって外国人を表す

◀ 1368. gibbor ▶

【主】よ、あなたの勇士たちを = [גִּבּוֹרִים] [יהוה]Yahweh gibbowreka =Your mighty ones(複数形だが正しいのか?)

● (銘形先生訳)

この主の命令形の動詞を次のように訳すことができます。

「叫んでみよ(叫んでみるがよい)」「聖戦をふれてみよ(聖戦をふれてみるがよい)」「奮い立たせてみよ(奮い立たせてみるがよい)・・・「まことに、わたしは、・・・すべての国々をさばくために、さばきの座に着こう。」と。

(その様子を見られる主の反応)

詩編

2:1 なぜ国々は騒ぎ立ちもろもろの国民は空しいことを企むのか。

2:2 なぜ地の王たちは立ち構え君主たちは相ともに集まるのか。

【主】と主に油注がれた者に対して。

2:3 「さあ彼らのかせを打ち碎き彼らの綱を解き捨てよう。」

2:4 天の御座に着いておられる方は笑い主はその者どもを嘲られる。

2:5 そのとき主は怒りをもって彼らに告げ激しく怒って彼らを恐れおののかせる。

2:6 「わたしがわたしの王を立てたのだ。わたしの聖なる山シオンに。」

3:12 諸国の民は立ち上がり、ヨシャファテの谷に上って来い。わたしがそこ

で、周辺のすべての国々をさばくために、座に着くからだ。」

3:13 鎌を入れよ。刈り入れの機は熟した。来て、踏め。踏み場は満ちた。石がめはあふれている。彼らの悪がひどいから。

3:14 判決の谷には、群衆また群衆。【主】の日が判決の谷に近づくからだ。

3:15 太陽も月も暗くなり、星もその輝きを失う。

3:16 【主】はシオンからほえ、エルサレムから声をあげられる。天も地も震える。【主】はその民の避け所、イスラエルの人々の砦である。

ほえ = ◀ 7580. shaag 20 回 ▶ 吠える

(改2)の「主はシオンから叫び」は間違い